

平成30年度 収支予算書に係る注記
平成30年4月1日から平成30年3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科目	平成30年度 予算額	平成29年度 予算額	差異
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
投資活動収入計	0	0	0
〈投資活動支出〉			
投資活動支出計	0	0	0
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
財務活動支出計	0	0	0

2. 債務負担額

- ダイハツ・ハイゼットダンプ(AT)は、6年間(平成27年10月から平成33年10月まで)のリース契約により、平成30年度に382,320円、累計2,293,920円の債務を負担する。
- ダイハツ・ハイゼットトラック(AT)は、2年間(平成28年9月から平成30年9月まで)のリース契約により、平成30年度に246,240円、累計492,480円の債務を負担する。
- ダイハツ・ハイゼットトラック(MT)は、2年間(平成29年3月から平成31年3月まで)のリース契約により、平成30年度に139,968円、累計279,936円の債務を負担する。
- 三菱・デリカトラックDX(MT)は、3ヶ月(平成29年3月から平成30年5月まで)のリース契約により、平成30年度に76,680円の債務を負担する。
- マツダ・ボンゴトラック(MT)は、5年間(平成30年6月から平成35年5月まで)のリース契約により、平成30年度に490,320円、累計2,941,920円の債務を負担する。
- スズキ・エブリ(AT)は、6年間(平成30年4月から平成36年3月まで)のリース契約により、平成30年度に314,928円、累計1,889,568円の債務を負担する。
- 電話機・コピー機は、6年間(平成26年5月から平成32年5月まで)のリース契約により、平成30年度に249,480円、累計1,496,880円の債務を負担する。
- PC3台・サーバー・コピー機は、4年間(平成28年1月から平成31年12月まで)のリース契約により平成30年度に324,000円、累計1,296,000円の債務を負担する。
- 業務・経理電算システム(エイジレス80)PC3台分の使用許諾料は、2年間(平成30年1月から平成31年12月まで)のリース契約により、平成30年度に848,880円、累計1,697,760円の債務を負担する。
- 業務・経理電算システム(エイジレス80)PC3台分のウィルス対策サービスは、2年間(平成30年1月から平成31年12月まで)のリース契約により、平成30年度に38,880円、累計77,760円の債務を負担する。
- 消費税の会計処理は、税込み方式による。